昭和58年　第845号
5月8日

市報にいがた

市の人口
		前月比
人口	456,881	(−2,724)
男	223,698	(−1,558)
女	233,183	(−1,166)
世帯数	146,519	(−1,219)

58年3月末現在

発行日　毎週日曜日
発行所　新潟市役所
新潟市西堀通6番町866
電話 代表(28)1000
編集人　二宮省三
(担当企画部広報課)
印刷所　㈱第一印刷所

寝たきり老人に 入浴サービスを実施

特別養護老人ホーム

大山台ホームで 週二回、月十六人程度

市では、新たに在宅の寝たきり老人などに対し、小規模デイ・サービス事業の一環として、特別養護老人ホーム「大山台ホーム」を利用して、入浴サービス（有料）を行います。

大山台ホームの特殊浴槽で入浴するお年寄りたち

小規模デイ・サービス事業とは、在宅の寝たきり老人などに対して、地域の特別養護老人ホームなどの施設を開放。入浴・食事などの各種のサービスを提供して、老人の孤立感の解消、心身機能の維持向上などを目的として行われるものです。今年度は入浴サービスの要望が多いことから、入浴サービスを実施し、将来は、食事サービス、機能回復訓練サービスなども行うことにしています。

市では、現在在宅の寝たきり老人家庭に対して、移動入浴車を派遣し、たいへん喜ばれています。また今年度から簡易浴槽五基を購入し、高層住宅や車が入れない家庭に対して、給付することにしています。

しかし、移動入浴車は現在四十日に一回ぐらいしか派遣できず、十分対応しきれない状態です。

入浴サービスは、おおむね六十五歳以上の寝たきり老人が対象。家庭での入浴が困難で、医師が入浴可能と認めた人。地理的条件などを考慮し、原則として移送可能な地区（中・北地区、東地区の一部ぐらい）の人で、大山台ホームの特殊浴槽を使用して行います。週二回、一回に付き二人程度、月に十六人を予定しています。

入浴、移送には、家族などの介助人の付添いが必要です。

実費相当分は、利用者負担として次の額を負担していただきます。

入浴	五百八十円	一回当たり
移送	二百二十五円	

申し込み、問い合わせ　市老人福祉課（☎28―一〇〇〇）へ

保存樹を訪ねて ⑥

西方寺の〝うらじろがし〟

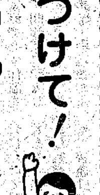
鳥屋野の逆さ竹で有名な西方寺（北園俊叡住職）。境内には、市内では珍らしい（保存樹としては一本）〝うらじろがし〟がある。葉の裏が白いことからついた〝かし〟の仲間で、寒さに強い。五月ごろ白い花が咲く。

現在の住職さんは、二十八代目。寺は西暦一二八二年に建立された。

数年前、大阪の病院長が来られて、〝葉をせんじて飲むとガンにきくから〟と言って、枝を四、五本持って帰ったという。

〈メモ〉　**所有者**　西方寺　**所在地**　鳥屋野　**樹種**　うらじろがし　**樹齢**　不明　**幹周**　二・三㍍　**高さ**　十㍍

一年生に気をつけて！
～春の交通安全運動（5/11～5/20）始まる～



「春の交通安全運動」が五月十一日から二十日まで行なわれます。交通弱者と言われている子供と老人の交通事故防止に力を入れます。

交通ルールを守り、かわいい一年生を交通事故から守りましょう。

減少傾向を続けてきた新潟市内の交通事故発生状況は、昨年一挙に増加し、一年間に千六百五十三件、死者二十人、傷者二千二十九人という結果でした。一日に事故が四・五件、五・五人以上がけがをするという状況です。

今回の重点は、①歩行者と自転車利用者、特に子供と老人の交通事故の防止②二輪車の安全利用、特に交差点での安全確認の励行とヘルメット着用の徹底③安全速度の励行とシートベルト着用の推進④暴走族の追放――です。

交通安全巡回指導

子供の事故は外遊びの多くなる春から夏にかけて増加します。子供の中でも小学校一年生の事故の割合は高く、入学の緊張から解放されるこれから、放課後の事故が心配されます。

春の交通安全運動では新一年生の下校時間を対象に、交通安全巡回指導を実施します。

交通指導員などが、市内五カ所の小学校を回り、街頭で横断歩道の渡り方などを子供たちに実際に指導します。

またお年寄りには、市内三カ所の憩いの家で交通安全教室を開いて、夜間における明るい服の着用など、交通安全について関心を高めます。

手話講習会 受講生を募集

日時　〈昼の部〉六月八日～一月十一日毎週水曜日午後一時半～三時半〈夜の部〉六月七日～一月十日毎週火曜日午後六時半～八時半
会場　市社会福祉センター（八千代一）
対象　新潟市民、市内勤務者
内容　手話の理論と基礎技術
申し込み　往復はがきに昼の部、夜の部の別、住所、氏名、性別、職業、生年月日、連絡先電話番号、手話を始めたい動機を一言書き添え、市障害福祉課（〒951西堀通六）へ。五月二十五日必着、先着八十人

軽自動車税は 5月31日までに

五十八年度分の軽自動車税納税通知書を、バイク、軽自動車、小型特殊自動車を所有している方へ、五月中旬に発送します。納税通知書がお宅に届きましたら、五月三十一日までにお近くの金融機関、または、市役所、各地区事務所・連絡所で納付して下さい。

なお、バイク、軽自動車をお持ちの方で、住所変更等で納税通知書が届かない場合はご連絡下さい。

■五十八年度分の軽自動車税は、五十八年四月一日現在の所有者に課税されます。四月一日以前に廃車された方および四月二日以降に登録された方は、本年度課税されません。

問い合わせ　市役所市民税課（☎28―一〇〇〇）へ

市議会議員選挙 52議席決まる

新潟市議会議員一般選挙が四月二十四日行われ、次の方々が当選されました。（得票順、敬称略）

大野久（内野町）　渡辺惇夫（中野山四）　小林進（五十嵐中島）　内田洵子（寺尾北二）　渋谷明治（桃山町一）　田村済（小新）　阿部夬一（姥ケ山）　村山勇一郎（末広町）　氏田進（舞潟）　渡辺慎（近江）　服部信吾（石山団地）　高野一（木山）　橋本仁（本所）　細野博（幸栄一）　黒田正（真砂二）　藤塚仁一郎（女池二）　小石光夫（西堀通五）　佐々木武夫（寺尾台二）　佐々木茂（江口）　滝沢正雄（宝町）　石垣茂（坂井）　大和吉男（寺尾上五）　伊藤稔（小針）　斉藤定雄（東大通二）　羽田秀男（松浜町）　川島重信（津島屋二）　仁多見一彦（関屋昭和町一）　川島勝（島見町）　丸山富保（竹尾三）　藤巻キソ（米山一）　古川久（須賀）　野沢寛郎（関南町）　真島義郎（新和）　佐野誠一（竹尾一）　松原薦衛（女池）　新保正樹（東明七）　土屋利信（附船町一）　小山徳一（沼垂東四）　山田修一（栄町二）　平田甚（松浜二）　加藤大輔（田中町）　水野幸作（上所二）　佐々木博英（河渡丙）　今井ヨシイ（内野町）　早福卓（関屋下川原町二）　山田武雄（五十嵐中島）　渕田俊夫（曽川乙）　須田清（春日町）　田中実（沼垂東四）　若林忠蔵（川岸町二）　伊藤実（浦山三）　島田繁雄（坂井）

'83新潟県木工総合見本市

日時　5月10～11日午前9時～午後5時
会場　新潟市体育館

〈第3回おりづるコンサート〉
「愛はことばをこえてであう 私達から貴方にそして彼の人へ」

日時　5月15日午後1時開演（正午開場）
会場　音楽文化会館
入場料　500円（ジャスコし、大和デパート、名店デパート、市ボランティアビューローで取り扱い）
問い合わせ　市ボランティアビューロー（☎43―4370）へ

さつき茶会といけ花展

～障害に負けず練習した成果です～
日時　5月15日午後1時～4時
会場　市社会福祉センター（☎43―4366）
席料　二席、400円

中小企業のみなさんへ
診断を受けてみませんか

経営基盤の不安定な中小企業を経営面から診断し、経営基本、労務、経理、原価管理、工程等の各部門について問題点の摘出とその改善方法について指導する工場診断を行っています。
診断員　中小企業診断士　**対象**　製造業
診断予定　年4回（1回2～3企業）
申し込み　市工業振興課（☎28―1000）へ

水道技術者講習会と資格認定試験

昭和58年度日本水道協会新潟県支部責任技術者講習会と資格認定試験を行います。

	日時	内容	経費
講習会	6月28日　午前10時～午後4時	法令、給水工事の設計および施工法	受講料 4,000円
資格認定試験	7月10日　午前10時～午後2時半	学科（同上）	受験料 3,000円

会場　下越会場（新潟市）
申し込み　5月13日までに水道局技術部工務第一課（☎66―9311）へ

消費者協会特別販売会

期日　五月十二日～十六日
会場　大和デパート七階催し場
内容　消費者が選んだ確かな品々（食品、衣料、家庭雑貨、文具、寝具など）
問い合わせ　電話で会場（☎28―一二一一内線三五一）へ